

安全憲章

安全とは何より命を守ることである。我われはプロフェッショナルな医療者として質の向上に努めながら安全第一を追求する。その中で勇気ある撤退も考慮する。

1. 万が一安全に対する危惧を感じたら立ち止まって考える。
2. 他から安全危惧を指摘されたら謙虚に自ら確認し仲間や第三者に相談する。
3. 法令遵守・内部規則やガイドラインに従う。倫理や道德にも反していないかを確認する。
4. どのような緊急時でも安全原則を遵守し冷静に判断する。
5. 情報は隠さず多くの人と共有する。
6. 問題を過小評価しない。
7. 医療行為の前・中・後それぞれにおいて、安全のため従うべき行動をとっているか常に意識する。
8. 勇気ある撤退を考慮する時は代替案も提案する。